

中国語 同表記・異義  
語のおもしろさ  
アイヌ語 地名

## 教材 3 おもしろ言語カルタ

・日本人にとって、身近であるはずなのにあまり知られていない、中国語やアイヌ語を素材とした。同じ表記で意味の違う中国語があることを知ったり、アイヌ語の基本単語をもとに地名を解説したりする。

ねらい : 中国語やアイヌをより身近に感じるために、ゲームをとおして慣れ親しむ。

対象 : 小学校高学年以上

所要時間 : 各 15 分～

準備 : A.中国語・日本語意味あわせカルタ  
B.アイヌ語地名カルタ

進め方 : A.中国語のカードと日本語のカードを、同じ意味と思うペアにして並べる。  
裏返すと、同じマークがついていたら、正解。  
B.1. アイヌ語の基本単語をおさえる。  
2. 基本単語を基にして、地名カルタをする。  
読み手は日本語で読み、取り手はそれに対応するアイヌ語で書かれた地名のカルタを取る。

留意点 :

発展 : B. アイヌ語地名カードを黒板に貼り、黒板前で3～4人ずつチーム対抗カルタ大会にするのも盛り上がる。

コラム : アイヌ語と北海道の地名

北海道で現在使われている地名は、ほとんどがアイヌ語起源である。多くは、アイヌ語の音に近い漢字を宛てて読む(例: サツ・ポロ=札幌)。アイヌ語を意識した地名もある(例: 旭川=アイヌ語ではチュウ・ベツ=太陽の川)。山や川の名前は、アイヌ語をそのままカタカナで呼ぶものもたくさんある。ただし諸説あり。

教材例A. 中国語&日本語 意味合わせカード

(同じ意味のカード対は、裏に同じマークをつけておく)

中国語カード	日本語カード
老婆	女の人
菜	料理
信	手紙
手紙	トイレットペーパー
汽車	車
美人	アメリカ人
法人	フランス人
漢語	中国語
日語	日本語
再見	さようなら
好	良い
	好き
	おばあさん
	野菜
	信じる

教材例B. アイヌ語地名カルタ

(各グループ分用意する)

読み札	取り札
乾いた広い所	サツ・ポロ
朝日の川	チェプ・ペツ
砂浜の中の川	オタ・オル・ナイ
浅い館	ハク・チャシ
ウミネコが来る	マシュ・ケイ
冷たい飲み水	ヤム・ワッカ・ナイ

地名の由来解説（注：諸説あり）

<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 札幌 サツ・ポロ 乾いた広い所</li> <li>◆ 旭川 チュプ・ペツ 日の川</li> <li>◆ 小樽 オタ・オル・ナイ 砂浜の中の川</li> <li>◆ 音威子府 オ・トイネ・プ 川口の・濁っている・もの</li> <li>◆ 釧路 クツチャロ 沼の水の出口</li> <li>◆ 標茶 シ・ペツ・チャ 本流の端</li> <li>◆ 苫小牧 ト・マク・オマ・ナイ 沼の奥にある川</li> <li>◆ 函館 「ハク・チャシ」 浅い館</li> <li>◆ 増毛 マシュ・ケイ ウミネコ・来る</li> <li>◆ 稚内 「ヤム・ワッカ・ナイ」 冷たい飲水川の意味。</li> <li>◆ 和寒 「アッ・サム」 の転訛 榦の木の傍ら</li> </ul>
---